



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 ラサ商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 3023

URL <https://www.rasaco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青井 邦夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 桜木 和陽

(TEL) 03(3668)8231

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	20,307	9.4	1,839	29.1	2,019	20.8	1,477	18.9
2025年3月期第3四半期	18,569	△6.6	1,424	12.7	1,672	15.0	1,242	30.1
(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期		1,776百万円(40.8%)	2025年3月期第3四半期		1,261百万円(22.8%)			

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
		円 錢	円 錢
2026年3月期第3四半期	138.13	—	—
2025年3月期第3四半期	113.05	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	32,377		22,576		69.7	
2025年3月期	33,259		21,861		65.7	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 22,576百万円 2025年3月期 21,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 錢 —	円 錢 34.00	円 錢 —	円 錢 38.00	円 錢 72.00
2026年3月期	—	36.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 錢	
通期	28,000	5.4	2,500	△1.3	2,700	△5.0	2,000	△3.8	187.31	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	2026年3月期3Q	2025年3月期	11,383,838株
② 期末自己株式数	781,247株	2025年3月期	643,747株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	10,696,341株	2025年3月期3Q	10,988,344株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	11
3. 参考情報	12
個別業績の概要	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調にあるものの、物価上昇の継続や米国の通商政策の影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもとで当社グループは、2026年3月期から2028年3月期までの3か年を計画期間とする新中期経営計画「“Step Forward” Rasa 2027～成長のステージへ～」を策定し、前中期経営計画で強化を図ってきた経営基盤のもと、社会インフラを支える付加価値創出企業として、既存事業の安定的成長にとどまらず、新たなステージへの一步を踏み出し、さらなる企業価値の向上に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は、主に環境設備関連が増収となったことを受けて203億7百万円となり、前年同四半期と比べ17億37百万円(9.4%)の増収となりました。

利益につきましては、営業利益は18億39百万円となり、前年同四半期と比べ4億14百万円(29.1%)の増益となりました。経常利益は20億19百万円となり、前年同四半期と比べ3億47百万円(20.8%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は14億77百万円となり、前年同四半期と比べ2億35百万円(18.9%)の増益となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

資源・金属素材関連では、当社取り扱い原料の需要停滞による受注減少のほか、市場価格下落の影響もあったことから、関連部門の売上高は40億48百万円となり、前年同四半期と比べ26百万円(△0.6%)の減収となりました。また、売上減収に加え、販売費及び一般管理費が増加したことから、セグメント利益は81百万円となり、前年同四半期と比べ59百万円(△42.1%)の減益となりました。

産機・建機関連では、民間企業向け主力ポンプ及びポンプ部品、更に災害対策などで活用される多目的モバイルポンプユニットの販売が好調を維持しました。また、大口案件の獲得により海外向けシールド掘進機の販売が底堅く推移したことから、関連部門の売上高は70億54百万円となり、前年同四半期と比べ1億3百万円(1.5%)の増収となりました。また、売上増収のほか、部品・整備関連が引き続き好調に推移したことから、セグメント利益は9億55百万円となり、前年同四半期と比べ1億46百万円(18.1%)の増益となりました。

環境設備関連では、官庁向け大型ピストンポンプ本体に加え、部品・整備需要も好調を維持しました。また、製鉄所向け水砕設備の改良工事の完工や、ポンプ部品が堅調に推移したことから、関連部門の売上高は24億11百万円となり、前年同四半期と比べ12億15百万円(101.7%)の増収となりました。また、売上増収からセグメント利益は5億13百万円となり、前年同四半期と比べ3億45百万円(205.1%)の増益となりました。

化成品関連では、当社取り扱い原料の一部において、引き続き中国の輸出規制による市況上昇が続いているほか、自動車分野が回復傾向にあることから、関連部門の売上高は49億39百万円となり、前年同四半期と比べ4億5百万円(8.9%)の増収となりました。一方で、販売費及び一般管理費が増加したことなどから、セグメント利益は90百万円となり、前年同四半期と比べ7百万円(△7.5%)の減益となりました。

プラント・設備工事関連では、大型工事は順調に進みましたが、工事量が減少したことから、関連部門の売上高は16億61百万円となり、前年同四半期と比べ51百万円(△3.0%)の減収となりました。また、人材育成を目的とした人件費などの販売費及び一般管理費が増加したことなどから、セグメント利益は24百万円となり、前年同四半期と比べ47百万円(△65.7%)の減益となりました。

不動産賃貸関連では、賃貸ビルの満室維持とテナント賃料の見直しがあったことから、関連部門の売上高は2億86百万円となり、前年同四半期と比べ3百万円(1.2%)の増収となりました。また、設備管理費・火災保険料などの販売費及び一般管理費は増加しましたが、賃料収入が増加したことから、セグメント利益は1億55百万円となり、前年同四半期と比べ0百万円(0.4%)の増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は323億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億81百万円の減少となりました。

(流動資産)

流動資産は190億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億95百万円の減少となりました。

これは主に、現金及び預金で8億61百万円の減少等があったことによるものです。

(固定資産)

固定資産は133億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億13百万円の増加となりました。

これは主に、投資有価証券で5億67百万円の増加等があった一方で、繰延税金資産で82百万円、保険積立金で33百万円の減少等があったことによるものです。

(流動負債)

流動負債は71億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億72百万円の減少となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金で6億78百万円、短期借入金で3億50百万円の減少等があったことによるものです。

(固定負債)

固定負債は26億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億24百万円の減少となりました。

これは主に、繰延税金負債で62百万円の増加等があった一方で、長期借入金で3億34百万円の減少等があったことによるものです。

(純資産)

純資産は225億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億14百万円の増加となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益で14億77百万円を計上したことによる増加等があった一方で、剰余金の配当で8億21百万円の減少等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月14日付の2025年3月期決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	5,732	4,871
受取手形、売掛金及び契約資産	7,224	6,496
電子記録債権	2,562	2,732
商品及び製品	4,545	4,470
未成工事支出金	49	58
原材料及び貯蔵品	5	6
その他	99	388
貸倒引当金	△0	△0
流动資産合計	20,219	19,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,476	4,479
減価償却累計額	△3,049	△3,131
建物及び構築物（純額）	1,426	1,348
機械装置及び運搬具	479	480
減価償却累計額	△447	△456
機械装置及び運搬具（純額）	32	24
土地	6,000	6,000
その他	1,644	1,644
減価償却累計額	△1,547	△1,571
その他（純額）	97	72
有形固定資産合計	7,556	7,445
無形固定資産		
ソフトウェア	54	36
その他	2	2
無形固定資産合計	56	38
投資その他の資産		
投資有価証券	4,218	4,786
退職給付に係る資産	11	5
繰延税金資産	82	–
保険積立金	967	934
その他	153	149
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	5,426	5,869
固定資産合計	13,039	13,353
資産合計	33,259	32,377

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,113	2,434
電子記録債務	1,615	1,620
工事未払金	212	159
短期借入金	1,650	1,300
1年内返済予定の長期借入金	190	378
未払法人税等	507	211
契約負債	56	82
賞与引当金	417	202
工事損失引当金	27	36
その他	727	719
流動負債合計	8,518	7,146
固定負債		
長期借入金	2,174	1,840
繰延税金負債	336	398
役員株式給付引当金	160	212
その他	207	202
固定負債合計	2,878	2,654
負債合計	11,397	9,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,076	2,076
資本剰余金	1,835	1,844
利益剰余金	18,226	18,882
自己株式	△643	△893
株主資本合計	21,494	21,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	377	664
繰延ヘッジ損益	△9	1
その他の包括利益累計額合計	367	666
純資産合計	21,861	22,576
負債純資産合計	33,259	32,377

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	18,569	20,307
売上原価	13,945	15,040
売上総利益	4,624	5,266
販売費及び一般管理費	3,199	3,426
営業利益	1,424	1,839
営業外収益		
受取利息及び配当金	33	44
持分法による投資利益	154	166
保険解約益	52	–
その他	38	39
営業外収益合計	278	250
営業外費用		
支払利息	19	28
保険解約損	8	39
その他	2	2
営業外費用合計	30	70
経常利益	1,672	2,019
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	33	56
その他	1	–
特別利益合計	35	57
特別損失		
固定資産売却損	0	–
固定資産除却損	–	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,707	2,077
法人税等	465	600
四半期純利益	1,242	1,477
非支配株主に帰属する四半期純利益	–	–
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,242	1,477

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,242	1,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	287
繰延ヘッジ損益	△0	11
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	19	299
四半期包括利益	1,261	1,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,261	1,776
非支配株主に係る四半期包括利益	–	–

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

1. 2025年8月8日開催の取締役会決議に基づき、2025年8月26日付で自己株式105,900株を取得しました。
2. 2025年9月16日開催の取締役会決議に基づき、2025年9月17日付で自己株式100,000株を取得しました。
3. 2025年11月26日開催の取締役会決議に基づき、2025年12月10日から2025年12月31日（約定期ベース）までに自己株式37,500株を取得しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が410百万円増加しております。

(自己株式の処分)

1. 2025年8月8日開催の取締役会決議に基づき、2025年8月26日付で自己株式105,900株の処分を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が160百万円減少し、資本剰余金が9百万円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が1,844百万円、自己株式が893百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	プラント ・設備 工事関連	不動産 賃貸関連	
売上高							
日本	3,801	5,774	1,164	4,269	1,623	—	16,634
アジア	260	667	—	184	—	—	1,113
その他	12	507	31	79	—	—	631
顧客との契約から 生じる収益	4,074	6,949	1,195	4,534	1,623	—	18,378
その他の収益	—	—	—	—	—	191	191
外部顧客への売上高	4,074	6,949	1,195	4,534	1,623	191	18,569
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	—	—	88	92	181
計	4,074	6,950	1,195	4,534	1,712	283	18,751
セグメント利益	141	808	168	97	72	155	1,443

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,443
セグメント間取引消去	0
棚卸資産	△19
四半期連結損益計算書の営業利益	1,424

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	プラント ・設備 工事関連	不動産 賃貸関連	
売上高							
日本	3,555	5,544	2,411	4,676	1,659	—	17,846
アジア	481	1,141	—	162	—	—	1,785
その他	12	367	—	100	—	—	480
顧客との契約から 生じる収益	4,048	7,053	2,411	4,939	1,659	—	20,112
その他の収益	—	—	—	—	—	194	194
外部顧客への売上高	4,048	7,053	2,411	4,939	1,659	194	20,307
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	—	—	1	92	95
計	4,048	7,054	2,411	4,939	1,661	286	20,402
セグメント利益	81	955	513	90	24	155	1,821

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,821
セグメント間取引消去	0
棚卸資産	18
四半期連結損益計算書の営業利益	1,839

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	166百万円

137百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載の通りであります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年11月26日開催の取締役会において決議しました、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得を、以下のとおり実施しました。

(1) 2026年1月1日以降に取得した自己株式の内容

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1. 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 取得した株式の総数 | 35,000株 |
| 3. 株式の取得価額の総額 | 65,785,800円 |
| 4. 取得期間 | 2026年1月1日から2026年1月31日（約定ベース） |
| 5. 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

(2) 2025年11月26日開催の取締役会における決議内容

- | | |
|---------------|--|
| 1. 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 取得し得る株式の総数 | 100,000株（上限）
(発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 0.90%) |
| 3. 株式の取得価額の総額 | 200,000,000円（上限） |
| 4. 取得期間 | 2025年12月10日から2026年3月31日 |

(3) 上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計（2026年1月31日現在）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 取得した株式の総数 | 72,500株 |
| 2. 株式の取得価額の総額 | 132,724,300円 |

3. 参考情報

個別業績の概要

2026年3月期第3四半期の個別業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	18,454	10.1	1,640	34.9	1,787	34.3	1,302	△33.1
2025年3月期第3四半期	16,755	27.9	1,215	△8.2	1,331	△9.7	1,945	87.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
		円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	120.71	—	—
2025年3月期第3四半期	175.56	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	23,910		17,453		73.0	
2025年3月期	24,455		16,927		69.2	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 17,453百万円 2025年3月期 16,927百万円